広報かるまい

Karumai 12

町の魅力と町民の輝く姿を届ける情報誌

Dec. 2021
vol.753

心弾むひとときを――

かるまい冬灯りイルミネーション

インスタグラムフォトコンテスト開催中！　詳しくは軽米町観光協会HPへ！

特集

これから必要な学校教育の在り方とは

――軽米小学校　学習の充実へ向けた教育実践

令和2年国勢調査の報告で、軽米町の人口は8，421人（前回調査から912人減少）、そのうち15歳未満の人口は765人（前回調査から166人減少）と公表されました。人口は減少する一方であり、さらに社会の変化が目まぐるしくなるなど、課題は日々大きくなっています。厳しい環境へと繰り出さなければならない現在の子どもたちに、教育面から対処できることは何なのでしょうか。軽米小学校（川村憲弘（あきひろ）校長）では、社会の変化を踏まえ「ＩＣＴ機器を活用した授業の研究会」や「コミュニティ・スクール実践活動」が行われてきました。本特集では、その一端を紹介します。

その1　ＩＣＴ機器の活用をテーマとした学校公開研究会（4～7ページ）

文部科学省が推進する『ＧＩＧＡスクール構想』に基づき、町では数年前、児童生徒が１人１台ずつタブレット端末を使用できるよう整備を進め、授業での活用にも力を入れてきました。軽米小学校で行われた学校公開研究会の概要や、研究会でのＩＣＴ活用の取組事例を紹介します。

■ＩＣＴとは？

Information and Communication Technology（情報通信技術）の略称で、情報技術を使いコミュニケーションをとる方法のこと。似た用語としてＩＴ（Information Technology）がありますが、ＩＴは情報技術自体を説明するために使われ、ＩＣＴは技術をどのように活用するかに注目します。

その2　コミュニティ・スクール＆実践活動紹介（8～11ページ）

コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」を設置し、学校運営協議会制度を取り入れた学校のことです。

学校運営協議会は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の５」に基づき、学校運営に関することについて広い関係者で協議し、学校運営に保護者や地域住民の声を積極的に生かし、学校が地域と一体となって特色ある学校づくりを進める学校の体制です。

軽米町では、各学校において、地域と一体となった活動が数多くなされています。さらに、学校運営に幅広いご意見をいただきながら、学校と地域が一体となって特色ある学校づくりを進めていきます。

確かな学力を身に付け、進んで学ぶ児童を育てるために

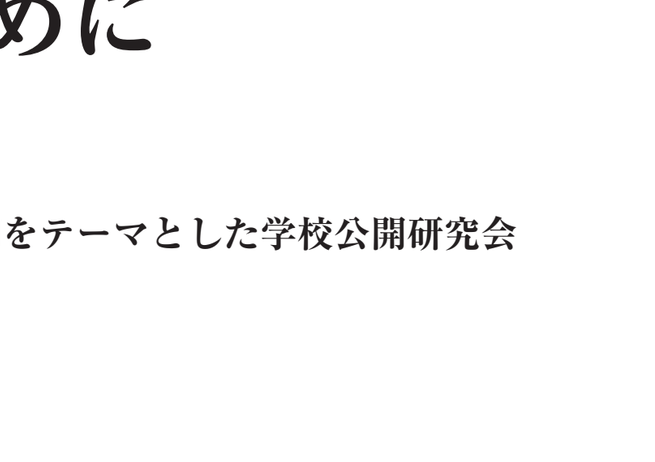
実践その1
ＩＣＴ機器の活用をテーマとした学校公開研究会

ＧＩＧＡスクール構想で進められていること

児童・生徒が１人１台ずつ、タブレットなどを学習で利用できるようにし、また通信ネットワークの整備を進めます。また、充実した学習環境の構築の実現や、今までの教育実践の蓄積とＩＣＴ技術を組み合わせることで、より深い学習の視点から授業の質の改善を目指します。

軽米小学校での児童の傾向と課題

軽米小学校をめぐる現状として、進んで自分の考えを発表することが苦手な児童が多かったり、必要な情報を読み取る能力に課題があります。その一方で、ＩＣＴ機器を活用した授業については楽しみにしている傾向があり、高学年についてはタブレット端末の操作に慣れていることもあり調べ学習やグループ学習などでもスムーズに活用ができています。



情報機器の活用を巡る全国的な課題

ＩＣＴ環境の整備と適切な活用やＩＣＴを活用した主体的・協働的な学習の充実といった情報活用能力の育成、そして前述したＩＣＴ機器の整備による学習機会の確保が課題となってきています。

両方面の課題を踏まえ公開研究会を実施

電子黒板やタブレット端末、書画カメラなどの『ＩＣＴ機器』の活用をテーマとした学校公開研究会が、11月11日に軽米小学校で行われました。研究会で掲げられた目標は、「どのＩＣＴ機器を」「どの場面で」「どのような目的を持って」活用していくことが効果的なのか、効果的に活用することで、また確かな学力を身に付けられることの実践的な証明です。

※「確かな学力」…基礎的・基本的な知識・技能や、これらを活用して課題を解決するための思考力、判断力、表現力、主体的な学習に取り組む態度を指します。

この「実践」を支えるのは、①日々の教材研究、②ＩＣＴスキルの向上、③温かい雰囲気のある学級経営、④学習訓練の徹底（聞き方、話し方、書き方など）、⑤各種調査結果を生かした学力向上の５点です。

軽米小学校 川村校長メッセージ

本校では、平成30年度からＩＣＴを効果的に活用した授業の研究を進めてきました。今年に入ってから、子どもたち一人ひとりに１台のタブレット型パソコンを、各教室には新しい電子黒板を配置していただきました。

この度の学校公開では、二戸地区の１００名近い先生方に、生き生きと意欲的に学ぶ姿を見てもらいました。参加した先生方からは「進んで学ぶ姿がすばらしい」「操作に慣れているのがすごい」といった感想をいただいています。今後もさらに効果的な活用を通して、子どもたちに確かな学力を付けていきたいと考えています。

授業でのＩＣＴ活用事例

11月11日、軽米小学校で行われた公開研究会では、学習過程に応じたＩＣＴ機器の活用をテーマとした授業が行われました。授業での活用方法は下記のとおりです。

学力に関する直近の調査結果

児童の学力に関する直近の調査結果は左記のとおり、標準学力調査では、国語・算数ともに6学年中4学年が全国平均を上回り、中でも4年生については10ポイント以上も上回りました。全国学力・学習状況調査では、国語では県平均・全国平均をともに上回り、算数では県平均と同じで全国平均を下回りました。

軽米小学校の児童は県・全国と比較して決して劣らない学力を持っていることが示されており、ＩＣＴの活用を組み込むことで、さらなる学力向上が期待されます。

本研究会の成果と課題

今回の研究では、研究授業やＩＣＴ研修を通じて、さまざまな教科・指導過程での活用方法を知ることができ、児童の学力向上につなげることができました。また日常の授業でもＩＣＴ活用を意識し、各教科での実践事例の収集ができたことは大きな成果でした。

課題として挙げられたのは、①ＩＣＴの活用は授業の目的達成のための手段であることの意識づけ、②児童がタブレット機器をより広く活用できるようにすること、③オンライン授業などの活用の可能性の模索であり、今後も活用のための研究・実践が重ねられていきます。

教材の提示として活用

４年生社会　地域で受けつがれてきたもの
●それぞれ使用のタブレットで動画を視聴
→児童にとって学習目標が明確になる！

練習の記録として活用

２年生国語　しょうかいしたいことが伝わるように話そう
●発表練習を録画し、動画を互いに見せ合う
→発表までの確認・改善に役立てられる！

成果の発表として活用

５年生理科　流れる水のはたらき
●発表に使う図・写真を電子黒板で大きく掲示
→それぞれの班の考えを共有しやすい！

①標準学力調査（令和２年12月実施）

■国語

	１年	２年	３年	４年	５年	６年
軽米小	76.8	77.3	59.1	79.2	68.6	63.7
全国	72.3	75.6	63.0	66.5	67.1	67.1
差分	＋4.5	＋1.7	－3.9	**＋12.7**	＋1.5	－3.4

■算数

	１年	２年	３年	４年	５年	６年
軽米小	86.2	72.7	68.2	76.8	69.1	65.4
全国	80.7	73.9	68.0	63.3	63.5	68.5
差分	＋5.5	－1.2	＋0.2	**＋13.5**	＋5.6	－3.1

②全国学力・学習状況調査

（令和３年５月実施）

平均正答率（%）	国語	算数
軽米小	67.0	68.0
岩手県	65.0	68.0
全国	64.7	70.2

地域と共にある学校を目指して

実践その2
コミュニティ・スクール
＆　実践活動紹介

↑『白煙会』の指導による炭焼き体験活動（９月13日）

↑町内エゴマ生産者に教わるエゴマ収穫体験活動（10月７日）

今年度は、軽米小学校がコミュニティ・スクールを先行実施しています。学校運営協議会で検討を重ねながら、地域の方々と協働して学ぶ体験を行うことで、児童の学習の充実感や達成感を高めます。

学校運営協議会　委員構成の例	
学校評議員	保護者代表（ＰＴＡ役員など）
地域学識経験者	スクールガード代表
民生児童委員代表	郷土芸能指導者代表・体験学習協力者
教振実践区代表	該当校の校長・教職員
連携する学校の校長　　など	

軽米小学校
川村校長メッセージ

本校では今年度から学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールの活動をスタートすることができました。学校経営方針を協議会で承認していただき、地域に支えていただきながら教育活動を推進しています。

来年度からは、町内の全小中学校に学校運営協議会が設置されると聞きました。軽米町の子供たちが軽米町を愛し、軽米町に誇りをもつことができるよう、コミュニティ・スクールの活動を推進する必要があります。

今後も、地域の皆様方の力をお借りしながら、「地域とともにある学校」を目指していきたいと考えています。

町内他校での コミュニティ・スクール 導入に向けた取り組み

軽米小学校の他、小軽米小学校、晴山小学校、軽米中学校の各校で、令和４年度からのコミュニティ・スクール導入に向け準備を進めています。各学校の取り組み状況や、地域の方々と共に行っている体験活動についてお知らせします。

小軽米小学校

↑学校運営協議会準備会

↑放課後学習支援（丸付けなど）

↑稲刈り体験活動

晴山小学校

↑田植え体験活動

↑稲刈り体験活動

↑郷土芸能伝承活動（披露）

軽米中学校

↑おかげ様活動（球根片付け）

↑職場体験

↑地域おこし協力隊講話

「学校運営協議会」の主な３つの役割

役割	▼校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。	▼学校運営（必要な支援を含む）について、教育委員会又は校長に意見を述べる。	▼教職員の任用に関して、規則に定める事項について教育委員会に意見を述べる。（個人に関わる事項を除外）
目的	▼地域の理解を得た学校運営 ▼委員の責任の自覚	▼広く地域住民等の意見を反映	▼校内体制の整備充実

学校運営協議会委員はどんな人で構成されるのか？

学校運営協議会は、頼もしい学校の応援団の役割を担うことが期待されています。そのためには、ＰＴＡの範囲にとどまらない地域全体に目を向ける必要があります。

学校運営協議会の委員は、校長の意見を反映し、教育委員会が任命します。人数や構成は、学校や地域の実情に応じて幅があります。軽米町では、さまざまな立場の方のご意見をいただくために、構成人数を10～15人程度と考えています。

期待される効果は何か？

子どもたち、学校、保護者、そして地域にとって、お互いの交流やつながりを深める効果が期待されます。

①子どもたちにとって
- ▼体験活動の充実・学びの拡大
- ▼さまざまな方とのふれあいによる充実
- ▼達成感や自己肯定感の高まり
- ▼防犯・防災などの対策による安心安全な生活

など

②学校にとって
- ▼学校運営のバックアップ
- ▼多様な人材・組織との協働
- ▼教職員の地域理解の深まり
- ▼地域連携・協働体制の継続

など

③保護者にとって
- ▼地域で子どもが育てられていることへの安心感
- ▼学校や地域への理解の深まり
- ▼地域の方々とのつながりの深まり・広がり
- ▼ＰＴＡ活動・教育振興運動の充実

など

④地域にとって
- ▼子どもの成長に関わる喜び
- ▼経験を生かし得る生きがい
- ▼地域の方々とのつながりの深まり
- ▼地域の防犯・防災体制などの構築

など

今までと何が変わる？

コミュニティ・スクールの中に、地域の方々との協働が明確に位置づけられることで、地域の教育力を生かし、子どもたちはこれまで以上に充実した活動を行うことができます。また、子どもたちの地域への理解や愛着の形成にもつながります。

一人ひとりが地域を応援できます

「離れてしまったけれど生まれ育った軽米に恩返ししたい」「なかなか軽米に帰れないけれどなにか応援したい」そんなとき、どこで暮らしていても活用できるのが『ふるさと納税』です。町外で日々を暮らす方も、ふるさと納税で軽米町を支援してみませんか。

■問い合わせ　総務課　☎46-2111

軽米町で寄付金の使い道

①自然と共生し美しい景観の町づくり事業

②安全で快適な町づくり事業

③健康で安心して暮らせる町づくり事業

④働きがいのある産業が展開する町づくり事業

⑤個性を生かし創造性にあふれた町づくり事業

軽米町への寄付申し込み方法

①インターネットから

寄付申出書が不要で、クレジットカード払いやコンビニ払いも可能です。軽米町へのふるさと納税では「さとふる」「ふるさとチョイス」を利用できます。

↓ふるさとチョイスでの申込はこちらから

↑「さとふる」での申込はこちらから

②寄付申出書から

ホームページから寄付申出書をダウンロードするか、役場総務課にお問い合わせいただき、申出書に必要事項をご記入のうえ役場総務課に提出してください。

インターネットでの寄付申込・申出書のダウンロードなど、詳しくは左のQRコードから！

寄付による税の控除

寄付額のうち2，000円を超える金額について、一定の限度まで所得税と個人住民税の控除を受けられます。寄付金の受領書を送付する際、受領証明書等を同封しますので、税の申告の際に提出してください。

MORE!

ワンストップ特例制度

年間の寄付先が5市町村以下であれば、ふるさと納税に係る申告が不要になる特例制度を利用できます。必要書類を寄付先の自治体に送付することで、控除上限内で寄付額合計から2，000円を差し引いた額の控除が受けられます。

軽米町のふるさと納税返礼品（一例）

返礼品のリストは随時更新されます。最新状況は右のQRコードからご確認ください。

●えごまフィナンシェ
えごまパウダー使用

●雑穀お試しセット
お米に混ぜて炊くだけ！

●あまに鶏むね肉
飼料にこだわったとり肉

●えごま油
健康成分を多く含みます

●あずまえびす
町の雑穀を使用した焼酎

●サッポロ黒ラベル
東北産ホップ100%使用

●長芋
町で古くから栽培

●天然ハチミツセット
町で100%収穫、透明感◎

●木製消毒液スタンド
熟練職人お手製の一品

気軽に集まれる場として——

たけさわストア裏、良導館接骨院となりの空き家が、町内初となる常設型居場所『トコトコかるまい広場（愛称・トコかる）』として生まれ変わり、開所を迎えました。

「気軽に集まれるところがあるといい」との思いから、町民有志によって8月31日に発足した『居場所づくり実行委員会』が主体となって準備を開始。平成11年豪雨災害の被害にあった建物を全面改修することとなり難航しましたが、開所までの準備を軽米高校生徒をはじめとするボランティアや、地域住民・商店からの寄付金・寄付物品による協力を得ながら、約2カ月という短期間で開所への準備を進めてきました。

実行委員会の頑張りや多方面からの協力が結実し、11月3日、晴れて開所式が行われました。毎日の作業により空き家から生まれ変わった建物の全貌と、軽米小学校5年生の中村心美（ここみ）さんが考案した『トコかる』の名称がお披露目となりました。見学客も近隣住民だけでなく、町内各所から多数訪れました。

今後、『トコかる』は町内での常設型居場所のモデルとなり、助け合い支え合いの精神形成を促進する場として活用されていきます。

↓お披露目に先駆けテープカット

↓ヒエポン・かるるんと記念撮影

↓居場所内を見学

↓満を持しての名称お披露目

居場所づくり
実行委員会
佐藤　勝子
代表

苦労も多くありましたが、開所に結び付けられほっとしています。これからは「ここには誰かがいる」「誰かとお話しできる」と思ってもらえるようPRし、助け合いを実現できる場所にしていきたいです。

『トコかる』ではこんなことをしています！

お話や宿題

11月6日にはトコかる1回目の開所となりました。近隣住民だけでなく町内各所から30人以上が訪れ、ボランティアも交えての会話や宿題の解き合いで、来所者は楽しいひと時を過ごしていました。

バザー

11月12日には旧うちさわ食堂で、居場所バザー祭が開催されました。この日を目当てにお客さんは商品の一つひとつに目を凝らし、スタッフとも積極的に会話するなど、賑わいを見せていました。

バザーの売上は運営に活用

トコかるの運営には、協働参画地域づくりチャレンジ事業を活用しているほか、バザーの収益金、みなさんからの協力金、寄付金が役立てられています。

また、トコかる内の敷物やカーテン、備品などは、多くの町民の方々から寄付をいただきました。

トコかる利用のルール

①	その場にいない人の話はしない
②	プライバシーを聞き出さない
③	「あの人は誰？」という目をしない
④	営利を目的とした販売、政治、宗教行為の禁止

利用方法

①	感染予防対策にご協力ください。 （手指消毒・マスク着用・体温測定）
②	受付で利用票をご記入ください。

見本

○子ども～高校生用

学校（がっこう）	学年（がくねん）	氏名（しめい）	体温（たいおん）

○一般（大学生以上）用

地区	氏名	体温	連絡先

協力金のお願い

トコかるの利用料は無料としておりますが、地域の居場所として長く継続していきたいため、協力金へのご協力をお願いいたします。

協力金　100円～

施設概要

建物場所	たけさわストア裏駐車場　良導館整骨院となり （駐車場あり）
開所日	毎週水・土曜日（年末年始を除く）
開所時間	午前10時～午後３時30分
連絡先	070-4449-3344

『居場所バザー祭』

今月はトコかるで実施します！

12月12日（日）午前９時～11時に、トコかるで２回目の居場所バザー祭を開催します。

掘り出し物やお宝がたくさん見つかるかも？　この機会にぜひバザーへお越しください！

1 令和４年度の新入園児を募集

来年度に入園をお考えの方は、受付期間内に役場または希望の保育施設にお申し込みください。

受付期間　12月20日（月）～１月21日（金）

■幼児教育を希望する児童

○入園可能施設
　花のまち軽米こども園

○入園対象
　令和４年４月１日時点で３歳から就学前までの児童

■保育の必要性が認められる児童

○入園可能施設
　花のまち軽米こども園・小軽米保育園・晴山保育園

○入園対象
　令和４年４月１日時点で未就学の乳幼児

■保育料　町の規定により徴収（一定の要件により、軽減制度を受けることができます。）

※別途給食費、教材費、保護者会費などの集金があります。

■問い合わせ・申し込み先

花のまち軽米こども園	☎46-2905	小軽米保育園	☎45-2680
晴山保育園	☎47-2020	健康福祉課・福祉担当	☎46-4736

2 町のコロナワクチン接種状況（令和３年10月末現在）

対象者数：8,129人

年代	１回目		２回目	
	接種者数（人）	接種率（%）	接種者数（人）	接種率（%）
65歳以上	3,387	94.1	3,369	93.6
60 ～ 64歳	660	90.7	654	89.8
50 ～ 59歳	1,072	87.2	1,062	86.3
40 ～ 49歳	766	89.5	759	88.7
30 ～ 39歳	570	84.7	566	84.1
20 ～ 29歳	468	86	452	83.1
12 ～ 19歳	430	86.5	423	85.1
合計	7,353	90.5	7,285	89.6

出　　典：ワクチン記録システム（VRS）

対象者数：令和３年１月１日時点の12歳以上の人数（医療従事者等を含む）

※接種率の公表は、ワクチン接種を強制するものではありません。接種は本人の意思で受けるものですので、接種の強要や差別的な扱いのないようお願いします。

尊坊ソーラー発電所が 稼働開始

軽米尊坊ソーラー発電所（発電事業者：合同会社軽米尊坊ソーラー）が10月１日から稼働開始しました。「軽米町再生可能エネルギー発電の促進による農山村活性化計画」における太陽光発電所として、岩手九戸郡軽米町（西山）太陽光発電所、軽米西・東ソーラー発電所に続き４カ所目の稼働となりました。竣工式は11月12日に行われ、発電所の安全で順調な稼働を祈願しました。

本発電所での推定年間発電量は４，７１４万Ｋｗｈで、１０，９０７世帯の消費電力を賄うことができます（一般家庭の年間消費電力を４，３２２Ｋｗｈとして換算）。

芸術の秋、思いを込めた作品を

第42回町民文化祭（町文化協会・町教育委員会主催）の展示部門が開かれました。今年も新型コロナウイルスの影響によりステージ部門は中止になりましたが、力作が立ち並びました。

菊花展は10月29日から31日まで町立図書館で開催され、腕によりをかけて育てられた菊の数々が立ち並びました。その他の作品は11月5日から7日まで中央公民館で展示され、多くの来場者が、努力の成果として、また個性の発揮された作品の数々に見入っていました。

10月26日から31日までは町立図書館で、『幼児絵本感想画展・小中高書写絵画作品展』が併せて開催され、児童生徒の感性豊かな作品の数々が来場者の目をひき付けていました。

百回目の誕生日を祝う
長寿祝金贈呈

中村フチさん（向川原）と切明ヨシさん（下河南）が、今年度４人目、５人目となる100歳を迎えました。

中村さんは大正10年11月15日生まれで、長寿祝金の贈呈は11月19日に介護老人保健施設花の里かるまいで行われました。漁業で長期不在とすることが多かった夫に代わり家庭を支えたほか、地域のお祭りや盆踊りもよく楽しんでいたとエピソードを話し、若かりし頃から活発であったことを明かしました。

切明さんは大正10年11月18日生まれ。同日には特別養護老人ホームサンパレス（二戸市）で行われた誕生日会で長寿祝金の贈呈が行われ、施設全体で100回目の誕生日を祝いました。娘の立花八重子さんは「今でもよく食べ、良く体を動かしていることが、元気いっぱいで長生きできている秘訣ではないか」と話しました。

1　凛々しい表情を向けた中村フチさん（左から２番目）
2　誕生会の場で祝金と記念色紙を受け取った切明ヨシさん（右）

↓火元と想定した旧小軽米中学校に向け放水

消防技術の向上を図る
火災防御訓練

町消防団（小野寺祐治団長）による火災防御訓練が11月７日に行われ、町内８分団から約250人の団員が参加しました。本年度は小軽米地区では旧小軽米中学校からの出火、向高家地区では林野からの出火と、異なる状況での火災を想定して行われました。参加した団員は、訓練を通じ出動態勢の確認や的確な情報伝達、防火・消火技術の向上に励みました。

↓町の優良な和牛を育成する松浦さん(左)と妻のちか子さん

本年度最高値を記録
和牛子牛市場成績

11月18日の和牛子牛市場で、松浦求さん（71歳、蜂ヶ塚）が育成した和牛が、本年度にJA全農いわて中央家畜市場（雫石町）で売られた去勢牛の中で最高値の121万5,500円となりました。市場価格が低迷していた中での最高値に、松浦さんは「いつもより購買客が多く視察に来ていたが、予想外の高値となりうれしい」と喜びを表に出していました。

↓表彰を受けた高林さん(左)と晴山小学校PTAの上村司さん

教育振興への貢献が認められる
県教育委員会表彰

高林幸子さん（66歳、大町）と晴山小学校PTAが、岩手県教育委員会から表彰を受けました。高林さんは学校薬剤師として34年間にわたり児童生徒の保健衛生の質の向上に貢献をした功績が、晴山小学校PTAは震災学習やNIE教育（新聞を活用した教育）の家庭での取り組みなど、社会教育振興に貢献をした功績が認められ、それぞれ今回の受賞に至りました。

↓昨年度から引き続いて寄贈していただきました

継続支援に感謝
ハンドソープ寄贈

岩手県建設業女性協議会二戸支部から軽米中学校に、薬用泡ハンドソープ（４ﾘｯﾄﾙ入）３本の寄贈を受けました。「コロナ禍によるさまざまな制限がある中、毎日の学校生活を健康で安全に送ってほしい」との考えから、寄贈をいただきました。同協議会からは昨年も町内小学校への支援をいただいており、継続して支援いただいたことに感謝申し上げます。

↓寿博士表彰を受けた村上由紀子さん(中央)と小笠原明司さん(右)

年間の学びを振り返る
寿大学第１０回講座・閉講式

寿大学第10回講座と閉講式が、11月22日に行われました。今期最後の講座では、これまでの講座内容をビデオ形式で振り返り、閉講式では皆勤賞や、通算９回終了した受講生に授与される「寿博士」などの表彰が行われました。受講生の感想では「コロナ禍でも年間通して開催されていてありがたかった」といった意見が寄せられました。

↓受賞を喜ぶ向屋敷さん（左）と比嘉さん

軽中生２人が入賞
中学生の「税についての作文」

全国納税貯蓄組合連合会と国税庁が募集した「税についての作文」で、軽米中学校（遠藤岳校長）の生徒２人が受賞しました。向屋敷苺さん（３年）はオリンピック2020と税金についての作文で（一社）岩手県法人会連合会会長賞を、比嘉笑菜さん（２年）は町の医療費助成と税金についての作文で軽米町納税貯蓄組合連合会会長賞を受賞しました。

News from library

図書館だより

児童生徒のおすすめ本と今月の新刊を紹介します

図書館利用案内　▶貸出冊数：１人10冊まで
▶貸出期間：２週間以内

■お気に入りの一冊

紫葉　萌那（もな）さん
（軽米中学校３年）

麦本三歩の好きなもの　第１集

著/住野　よる（幻冬舎）

この本を選んだ理由は、落ち込んでいても大好きなパンを食べれば忘れてしまう三歩という女の子のことを読んでいると、前向きな気持ちになれるからです。「何も起こらない毎日だけれどなんだか幸せ」と思っている三歩の言葉を読むと、毎日が小さな幸せにあふれていることに気付け、心が温かくなってきます。

一　般　書

ディープフェイク

著/福田和代　（ＰＨＰ研究所）

仕組まれたネット炎上。あらぬ疑いにより追い詰められる恐怖。仕事も名声も家族も、全てを失った教師は自らの尊厳をかけ、真相究明に挑む。

児　童　書

ピッキのクリスマス

作/小西英子　（福音館書店）

クリスマス・イブ。リナは街でお買い物の途中、大事な人形のピッキを落としてしまいました。なんとか家に帰ろうとするピッキの前に現れたのは…

テーマ図書展

もうすぐクリスマス

12月25日まで

子どもから大人まで待ち遠しいイベント、クリスマス。今月は、クリスマスを盛り上げてくれるレシピ本や、ほっこりとする絵本などをそろえました。普段は書庫に眠るクリスマス本、年に一度のおひろめなのでぜひこの機会にご利用ください！

↓このポップが目印！

Dreams come trues

夢・希望・えんぴつ

子どもたちの夢を紹介して応援するコーナー

安藤　愛理（あいり）さん（軽米高校１年）

練習を地道に取り組み、競歩で上位大会を目指す。

私の学校生活での目標は、進路実現と陸上競技で上位大会に進むことです。進路実現のためには試験に備えた学習はもちろん、社会の常識やマナーも学ぶ必要があると思います。あと２年で成人になる(※)ので、大人として、学生として必要なことを吸収していきたいです。

また、私は陸上競技部で競歩に取り組んでいます。今の私は技術も体力も足りていません。練習も生活も今できることを精一杯行い一日一日を積み重ねていきたいです。自分に負けずに地道なことも継続して取り組もうと思います。

※成年年齢は、2022年4月1日から18歳に引き下げられます。

Unique poems

町文化協会　北光吟社　10月例句会

山々の雪の便りや後の月　松村英子
稽田（ひつた）や植田の如し畦（あぜ）に立つ　三上千栄女
座につきて先づ秋霖（しゅうりん）の眼鏡拭く　千葉紅園
甘藷（いも）掘りの園児歓声こだまして　君成田美代子
魁がけし桜紅葉の際やかに　高橋美智子
ハロウィンのかぼちゃの目鼻日暮時　丹下美恵子
若き日の恩人訪（と）ひて秋の雨　千葉ふみ子
ユーモアの姿たっぷり案山子かな　中野とき子
蜂の巣や日毎ふくらむ葉陰かな　東登希枝
夕暮れにススキ見つめる瀬月内　長島龍泉
玉兎失す二夜の月や皓々（こうこう）と　大清水雪子
秋天や連ねしバイク疾走す　川崎郁子

Karumai photo studio

かるまいいね！

凍った樹液

投稿者　kidoroさん
投稿日　2021年3月
撮影場所　小玉川

投稿者コメント

カブトムシも
びっくりだ＾＾

写真募集中

軽米町とゆかりのある物・人・場所ならどんな写真でもオッケー!!写真採用者には、図書カードをお送りします。

応募方法

①instagramへの投稿
ハッシュタグ「#かるまいいね！」を付けてご投稿ください。

②メールによる投稿
右のQRコードからご応募ください。
(kouhou@town.karumai.iwate.jpまで)

Follow me!!

SNSでも町の情報を発信中！

Instagram
■アカウント名：karumai_official

Facebook
■アカウント名：軽米町

戸籍の窓口

10月１日～ 10月31日 ※敬称略

★おめでとう

堀田沢	虹志（にこ）	沢里 慎志・悠佳
菅原	都葵那（つまな）	車門 祐介・祐美
川原	瑠莉（るり）	米田 彰仁・愛実

◆おしあわせに

小林	竜也	観音林南
中村	睦実	八戸市

おくやみ

屋敷	儀一 (79)	笹渡
間賀	タマ (93)	八木沢
岸里	勝三 (87)	萩田
関向	石藏 (83)	外川目
工藤	ミネ (92)	上舘
大内蔵	喜八 (92)	観音林東
山野下	キヱ (90)	竹谷袋
山野下	ハツヱ (86)	山内駒木
長坂	福治 (90)	観音林東

人の動き

（令和３年10月31日現在、カッコ内は前月比）

人口	8,586人（－19）
男性	4,211人（－14）
女性	4,375人（－５）
世帯数	3,725世帯（－４）

転入	５人	転出	17人
出生	５人	死亡	12人

火災・救急

（10月末、カッコ内は１月からの累計）

火災	０件（ １件）
救急	30件（353件）

交通事故

（10月末、カッコ内は１月からの累計）

人身事故	１件（ ２件）
死亡者	０人（ ０人）
物損事故	14件（121件）

休日当番医

日	急患	電話	歯科	電話
12/12	菅整形外科皮膚科クリニック(二)	23-7311	こしみず歯科クリニック(一)	33-4618
12/19	川村医院(二)	23-3252	宮沢歯科医院(軽)	46-2953
12/26	一戸内科クリニック(一)	33-2701	沢藤歯科医院(二)	25-4002
12/30	齋藤産婦人科医院(二)	23-2505	右門歯科クリニック(二)	38-2288
12/31	カシオペア医院(二)	23-3331	国香歯科医院（裏小路）(二)	23-2223
1/ 1	ふくもりたこどもクリニック(一)	43-3137	-	-
1/ 2	二戸クリニック(二)	25-5770	菅原歯科医院(二)	27-3301
1/ 3	すがわら消化器内科(二)	23-2879	國香歯科医院（石切所）(二)	23-2764
1/ 9	金田一診療所(二)	27-2205	ぽっぽ歯科クリニック(一)	31-1182
1/10	むらかみ医院いたみのクリニック(軽)	48-1500	窪島歯科医院(二)	23-2425

地域整備課からのお知らせ

円滑な除雪作業にご協力をお願いします

地域整備課・環境整備担当

本格的な降雪シーズンを迎え、町では除雪作業を行います。スムーズに行うため、次の点にご協力をお願いします。

①玄関先や車庫前などの雪寄せ
除雪車が通った後の玄関先や車庫前などに残った雪は、各家庭で雪寄せをお願いします。

②路上駐車はやめましょう
除雪作業をスムーズに行うため、路上駐車をしないようにご協力をお願いします。

③道路への雪出しはやめましょう
道路への雪出しは、路面がでこぼこになり、交通事故の原因となります。道路に雪を出さないようにお願いします。

④作業中の除雪車に近寄らない
作業中の除雪車に近寄ることは大変危険です。絶対に近寄らないようにしましょう。

⑤除雪の作業順位
除雪作業は、バス路線、通学路などを優先して実施していますので、ご理解をお願いします。また、雪の量によっては、除雪完了までに時間がかかる場合があります。

⑥深夜の除雪作業
降雪状況により、除雪作業を深夜に行う場合があります。除雪車の騒音・振動などでご迷惑をおかけすることもありますが、ご理解をお願いします。

※道路の除雪に関するお問い合わせは、行政連絡区長を通じて地域整備課までご連絡ください。

■問い合わせ
地域整備課　☎46-4741

軽米病院だより

冬は体重管理に気を付けましょう

軽米病院　院長　　横島　孝雄

冬の時期になると、体重が増加する人が多くなります。その原因の一つは運動不足です。寒いので散歩する機会が減りますし、草取り、庭の手入れなどの作業もなくなり室内にいることが増えます。食事の面では、リンゴやミカンなどの果物を食べる機会が増え、また正月のごちそうを機会に体重が増えやすくなります。

外来患者の方で体重管理ができている人に聞いてみると、散歩、ラジオ体操、廊下での運動など体を動かしている人が多いようです。運動は、生活習慣病の原因となるおなかの中の脂肪（内臓脂肪）を減らす一番の方法です。また運動には認知症を予防する効果もあります。

運動不足、食べ過ぎの目安は体重です。軽米病院では、正月明けと5月のゴールデンウィーク明けの年2回、職員の体重測定月間を設けています。毎日体重を測ってグラフに記録することで、増えた体重を戻すきっかけになっています。

食べ過ぎに気をつけること、自分のできる運動を続けることで体重を管理し、生活習慣病の予防、改善を心がけましょう。

みんなの国民年金

付加保険料制度について

町民生活課・町民生活担当

付加保険料制度とは、国民年金の一般保険料に加えて付加保険料（月々400円）を納めることにより、老齢基礎年金に付加年金（200円×納付月数）が上乗せされ、受給する年金額を増やすことができる制度です。

付加保険料の納付をご希望の方は、役場または年金事務所で申し込みすることができます。詳しくは、二戸年金事務所または役場町民生活課にお問い合わせください。

■納めることができる方
○国民年金第1号被保険者
○65歳以上の方を除く任意加入被保険者

■問い合わせ・申し込み先
二戸年金事務所
☎23-4111
町民生活課
☎46-4734

広告スペース

事業拡大に伴い従業員急募（短期でも可）
家内労働者募集
未経験者でも大歓迎！
株式会社 埼玉富士 岩手事業所
※「(旧) 株式会社　岩手富士」は、事業拡大・ものづくり体制強化のため、グループ会社である「株式会社　埼玉富士（本社：埼玉県秩父市）」と11月1日付けで合併いたしました。
業務内容：
●電気機器組立
●検査
●調整作業
詳しくは
総務　大清水まで
お問い合わせください
☎0195-46-3121

手造り仕出し
味彩（あじさい）
テイクアウト予約承ります
純和鶏（唐揚げ・焼き鳥）
折詰・弁当・オードブルにお気軽にお電話ください。
軽米町大字軽米11-127-4　☎46-3680

日帰り白内障手術・小児眼科
白山台くに眼科
院長　日本眼科学会認定専門医　濱端久仁子
診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土
9:00～11:30 | ● | ● | | 手術 | ● | ●
14:00～16:30 | ● | ● | | 注射 | ● |
休診日:毎週水曜・第4土曜日
TEL:0178-51-9251
・国道104号線、八戸駅
八戸IC
白山台大橋
グランドサンピア八戸
TSUTAYA
八戸道
八戸ニュータウンショッピングセンター
いとう整形（うしお内科）
当院
白山台小学校
いとう整形様第2駐車場内・うしお内科様と同じ建物の左側です
八戸インターより車で3分

宮沢歯科医院
健康は『健口』から
≪診療科目≫
一般歯科
口腔外科
診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土
9:00～12:00 | ● | ● | ● | ● | ● | ●
14:00～18:00 | ● | ● | ● | 休 | ● | ●
※予約制・当日予約可　休診日　日曜・祝日　第1，3土曜日
宮沢歯科医院　軽米町　検索
九戸郡軽米町軽米8-105
☎0195-46-2953

広告募集
問い合わせ　kouhou@town.karumai.iwate.jp
1号広告（本枠）
○白黒　4,000円
○カラー　6,000円
2号広告（横幅が本枠の倍）
○白黒　8,000円
○カラー　12,000円
※半年以上の連続掲載で割引あり。

在京軽米会 | 協力隊 | 姉妹町 | 軽高

軽高だより

全校でチャレンジデーに参加

10月27日に行われたチャレンジデー 2021に全校生徒で参加しました。内容は長縄跳びです。全員で念入りな準備体操をしたあと、分散して行いました。コロナウイルス感染防止のため、マスクを着用しての運動となり苦しそうでしたが、余裕を持って跳べる早さだったり、早回しでチャレンジしたりと、時間いっぱい楽しんだようです。

行事の縮小、部活動も制限され、エネルギーを発散する場も少ない中、後期中間考査前のよい息抜きの時間になりました。

↓準備体操にも余念がありません

↑いざ長縄跳びに挑戦

マチを好きになるアプリ

マチイロ

●役立つ行政情報を見逃さない！
●自分に合わせた情報が届く！
●いろいろなマチの魅力をお届け！
●広報紙データを毎月通知！

○Android利用端末用
左のQRコードから
ダウンロード！

○iOS利用端末用
右のQRコードから
ダウンロード！

在京軽米会 | 協力隊 | 姉妹町 | 軽高

姉妹町だより

↓故寺山憲二（けんじ）さん（前音更町長）の妻、礼子さんに顕彰額と記念品が渡されました

開町120周年記念式典開催

音更町開町120周年記念式典が、10月15日に文化センターで開催されました。本町は明治34年10月15日に音更ほか２村戸町役場が設置され、昭和28年に町制施行を果たした町です。式では、今日までの歴史を振り返る「写真から見るおとふけの120年」の上映や、120周年記念顕彰と記念表彰などが行われました。先人の労苦と偉業に感謝するとともに、将来に向けて一層の飛躍を誓い合う式典となりました。

北海道音更町

十勝平野のほぼ中央に位置し、人口約44,000人。自然豊かでじゃがいもや玉ねぎなどが特産。当町とは、昭和60年10月31日から姉妹提携し、小学生の宿泊研修やイベントなどで相互交流を行っている。応援大使は、同町出身で日本テレビアナウンサーの滝菜月さん。

在京軽米会 | 協力隊 | 姉妹町 | 軽高

地域おこし協力隊通信

↓鶏白湯ラーメン試作

寒くなったら…？

地域おこし協力隊　隊員　　丸本　順

みなさんが「寒くなったら…」で思い浮かぶものは何でしょうか？

私は食いしん坊なので温かい食べ物を思い浮かべます。中でも鍋料理やラーメンを無性に食べたくなります。鍋のシメでご飯投入か麺投入かで悩むことがよくありますが、鶏白湯（とりぱいたん）鍋のシメに麺を投入し鶏白湯ラーメンにするとすごく美味しいのです。

私たち地域おこし協力隊の活動の中で、地元食材を使った美味しい料理の開発があります。現在は鶏白湯ラーメンと、あまに鶏とえごまを使用した鶏チャーシューを開発中です。「寒くなったら、軽米の鶏白湯ラーメン！」と言っていただけるように頑張ります。この写真は鶏白湯ラーメン試作にて美味しいスープに出会った時の満面の笑みです。

広告スペース

玉姫グループ
葬儀・法要専門会館
セレモニーホール
玉泉院
0120-494-109
その人生に感謝を。
葬儀・法要お気軽にご相談ください　館内見学、事前見積り相談承っております。

二戸玉泉院 TEL.0195-29-1600
久慈玉泉院 TEL.0194-53-0061
軽米玉泉院 TEL.0195-46-4109
福岡玉泉院 TEL.0195-23-4440
九戸玉泉院 TEL.0195-43-3409

広告スペース

一緒に働こう!!
プライフーズ株式会社　軽米工場
従業員募集
従業員・アルバイトを募集しています。まずは、お気軽にお電話ください。
軽米町大字上舘第20地割1-2　☎46-2421　FAX: 46-4274（担当：青木まで）
未来に、まっすぐ。食卓に、まっすぐ。
Prifoods
プライフーズ

広報かるまい
Karumai 12
vol.753
令和3年12月8日発行
発行 | 軽米町　編集 | 総務課
〒028-6302 九戸郡軽米町大字軽米10-85
TEL | 0195-46-2111　FAX | 0195-46-2335
ホームページ | http://www.town.karumai.iwate.jp/

初めての挑戦ながら全国大会出場を果たした 夢を実現する姿を見せたい

軽米の輝き人 vol.09

One and only brilliance

パラ陸上選手
松浦 潤さん
MATSUURA JUN

学校の「縁の下の力持ち」となっている傍ら、パリ2024パラリンピック陸上競技への出場を目指しているのは、晴山小学校事務主事の松浦潤さん。

運動機能への障害を持ちながらも、恵まれた体格や野球の経験があり、さらに秋田県スポーツ協会員から「投てき競技に向いている」と才能を見いだされたことで、昨年11月に行われた『北海道・東北パラ陸上競技大会』に円盤投で出場した。初めての出場であったにもかかわらず18m19の記録で派遣標準記録を突破し、全国大会への出場を果たした。同大会では20m20とさらに自己記録を更新。「素晴らしい環境の中で競技に参加できることが力になり、思い通りの投てきができた」と、記録更新への満足と精神力の強さを明かした。

11月27日、松浦さんは『北海道・東北パラ陸上競技選手権大会』に2度目の出場。「職場や周囲の協力があってはじめて競技に出場できる。円盤投では日本記録を超え、砲丸投では全国大会につながる投てきをしたい」と抱負を語った。

また今後の目標は「日本新記録を樹立し、世界で勝つこと」とパラリンピックへの出場を見据える。そしてパラスポーツ選手としても「夢を実現する姿を子どもたちに見せたい」と目標を熱く語った。

↑松浦さんは東京2020パラリンピック聖火集火式にも参加（中央）

FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C007678
広報かるまいは、環境に配慮した用紙を使用しています。
UD FONT by MORISAWA
見やすくよみまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

【編集後記】
今月号はこれまでと比べると内容が多くなりました。年末など、腰を据えて見ることができるときに、じっくり読んでいただけるとありがたいです。（E）